

高等学校第2学年 公民科（現代社会）学習指導案

日 時 平成30年10月31日(水) 2校時
指導者 教育センター所員 西村 尚人

単元名 「日本の政治機構」（『現代社会』東京書籍）

1 単元について

本単元は、高等学校学習指導要領公民編（現代社会）の内容「(2) 現代社会と人間としての在り方生き方」の「イ 現代の民主政治と政治参加の意義」を基に設定している。

この項目には「基本的人権の保障, 国民主権, 平和主義と我が国の安全について理解を深めさせ, 天皇の地位と役割, 議会制民主主義と権力分立など日本国憲法に定める政治の在り方について国民生活とのかかわりから認識を深めさせるとともに, 民主政治における個人と国家について考察させ, 政治参加の重要性と民主社会において自ら生きる倫理について自覚を深めさせる。」と記載されている。今回は特に、「日本の政治機構」について取り扱い, 第一次では, 国会の役割と権限, 議会制民主主義の意義等について理解させ, 第二次では, 政治に関する新聞記事等を活用し, 内閣の仕組みについて国会と関連させながら理解させたい。また, 第三次では, 裁判の仕組みと展開について, 報道された情報を収集整理し, 具体的事例を用いながら「幸福・正義・公正」の観点から対立状況の解決について考察させたいと考える。そして, 第四次では, 佐賀市中心市街地活性化という現実的な課題について, 他者と議論することによって, 生徒の地方自治に対する関心を高めさせ, 地域社会の一員として, よりよい社会の実現のために連帯意識をもって主体的に努力しようとする態度を育成したい。

2 単元の目標

民主政治に関する資料を有効に活用しながら, 政治参加の意義についての理解と関心を高めさせ, 民主社会に主体的に生きる人間としての在り方生き方について考察させる。

3 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解
①現代の民主政治と政治参加に対する関心が高まっている。 ②民主政治における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について考察しようとしている。	①民主政治における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について幸福, 正義, 公正などを用いて多面的・多角的に考察し, 社会の変化や様々な立場, 考え方を踏まえ公正に判断して, その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	①収集した資料の中から民主政治における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方についての学習に役立つ情報を適切に選択して, 効果的に活用している。	①民主政治における権力分立の意義について理解を深め, その知識を身に付けている。 ②民主政治の下では, 国家の行為に対して最終的には国民自らが責任をもつことになることを理解し, その知識を身に付けている。

4 指導と評価の計画 (全5時間)

次程	ねらい・学習活動等	評価の観点				評価規準等
		関	思	技	知	
第一次 1時間扱い	<p>1 国会と立法 【ねらい】国会の役割と権限，議会制民主主義の意義について理解させる。</p> <p>○国会の役割と権限，二院制をとっている国会の構成と運営や議会制民主主義の意義について理解する。 ○大きく報道された法律について，その成立過程を確認する。</p>	●			●	<p>②国会の機能や仕組み，議会制民主主義の意義について理解している。 ②国会の仕組みと権限，実際の運営について関心を高めている。</p>
第二次 1時間扱い	<p>2 内閣と行政 【ねらい】政治に関する新聞記事等を活用し，内閣の仕組みについて国会と関連させながら理解させる。</p> <p>○議院内閣制の仕組み，内閣の権限と国の行政組織を理解する。</p>				●	<p>①議院内閣制の仕組みや内閣の職務と権限，行政の在り方に関する課題について理解している。</p>
第三次 1時間扱い	<p>3 裁判所と司法 【ねらい】裁判の仕組みと展開について，報道された情報を収集整理し，具体的事例を用いながら「幸福・正義・公正」の観点から対立状況の解決について考察させる。</p> <p>○訴訟の種類，司法権の独立の意義と内容，日本の裁判制度，「憲法の番人」としての裁判所，裁判員制度などの司法制度についての情報を収集する。</p>			●		<p>①裁判の仕組みと展開について，報道で提供される情報等を収集整理し，学習内容が具体的に理解できるよう効果的に活用している。</p>
第四次 2時間扱い (本時2/2)	<p>4 地方自治 【ねらい】地域社会の一員としてよりよい社会の実現のために主体的に努力する態度を育て，政治参加の意義と主権者としての在り方生き方について考察させる。</p> <p>○学校所在地の地方自治体の課題を理解し，他者と議論しながら改善策を考える。 ○地域社会の一員として政治に参加する意欲をもつ。</p>	●			●	<p>①考察したことを適切な方法で表現している。 ①個人と地方自治との関係について意欲的に考えようとしている。</p>

5 本時の目標

- 佐賀市中心市街地の活性化策について、他者と議論する中で最も効果的と思われるものは何かを判断し、表現することができる。【思考・判断・表現】
- 佐賀市中心市街地の課題から活性化策を考える中で、地域社会の一員としてよりよい社会の実現のために連帯意識をもって主体的に努力しようとする意欲が高まっている。

【関心・意欲・態度】

6 本時の展開

過程	学習活動	指導上の留意点	活用する資料 観点別評価
導入 (5分)	<p><発問①> 佐賀市中心市街地の課題，また，実際に進められている活性化策とは何だっただろうか？</p>		
	<p>○前時の学習内容の振り返りを行う。</p>	<p>○発問を通して，学習内容を把握させる。</p>	<p>○佐賀市中心市街地の現状を示す資料</p>
展開 (3分) (20分)	<p><本時の課題> 「わいわい！！コンテナ2」に中・高生が集まるイベントを考えよう！！</p>		
	<p>○考えたイベント案，メリット・デメリットをワークシート①に記入する。 【グループ学習5人1組】 ○自分の考えを発表する。 ○聴く人はワークシート②に記入する。 ○実現可能性を第一に考え，グループ内の代表策を1つに絞る。</p>	<p>○発表する前に考えを整理するよう指導する。 ○司会者を決めさせる。 ○メリット・デメリットについて言及するよう伝える。 ○1つに絞ったイベント案のメリットについて，グループ内で議論させ，深めさせる。</p>	<p>○ワークシート① 【思考・判断・表現】 ○ワークシート②</p>
(16分)	<p><発問②> それぞれのイベント案のうち，最も効果的と思われるものはどれだろうか？</p>		
	<p>○各グループの代表者が1つに絞ったイベント案を発表する。 ○各グループからのイベント案のうち最も効果的と思われるものをワークシート③に記入する。</p>	<p>○ワークシート③を回収し，後日結果を発表することを伝える。</p>	<p>【関心・意欲・態度】 ワークシート③</p>
まとめ (6分)	<p><発問③> 政治に参加するとはどういうことだろうか？</p>		
		<p>○社会参画に関する意識調査結果を提示し，政治に参加することの意義を伝える。</p>	<p>○「社会参画に関する意識調査」資料 ○資料集pp. 170-171</p>

7 評価

●【思考・判断・表現】の評価・・・（ワークシート，発言の内容）

（B）「おおむね満足できる」と評価される例

自分の意見を発表し，他者の意見に耳を傾けワークシートに記述している。

（A）「十分満足できる」と評価される例

（B）に加えて，他者の意見に対し積極的に質問している。

（C）「努力を要する」の場合の支援

自分の生活と関連付けて考えるよう促す。

●【関心・意欲・態度】の評価・・・（ワークシート，発言の内容）

（B）「おおむね満足できる」と評価される例

政治参加の意義についてワークシートに記述している。

（A）「十分満足できる」と評価される例

積極的に政治参加しようとする姿勢をワークシートに記述している。

（C）「努力を要する」の場合の支援

自分の生活と関連付けて考えるよう促す。